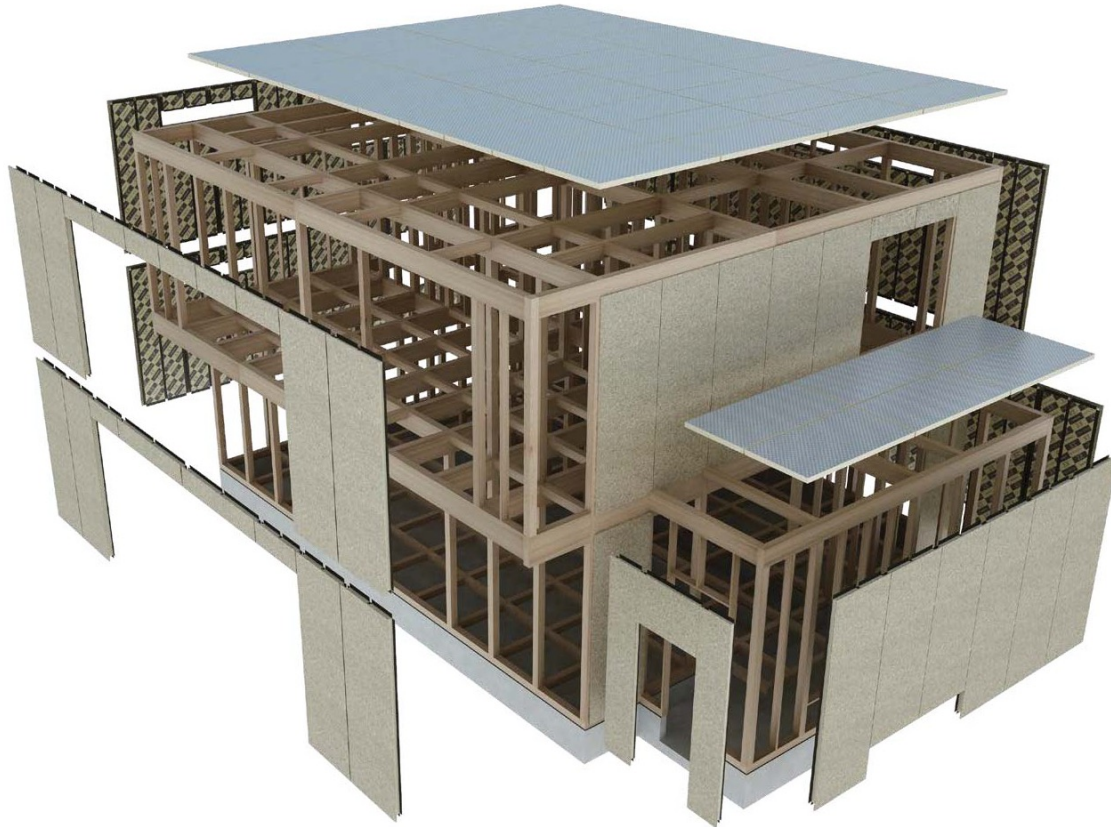


# Earthquake resistance -耐震性-

## モノコック構造・耐震補償付き

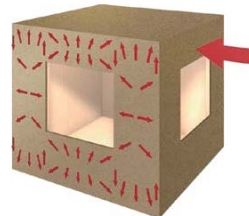


### 6面体の一体化構造である 強靱なモノコック構造。

スーパーウォール工法は、壁・床・天井が一体化した箱形を構成するモノコック構造。航空機や自動車ボディの技術から発達した構造で、大きな外力にも変形しにくい特徴を持ちます。住宅においては、地震や台風などの外力が接合部などに集中しにくく、建物全体に分散するため、ひずみやくりに強さを発揮します。



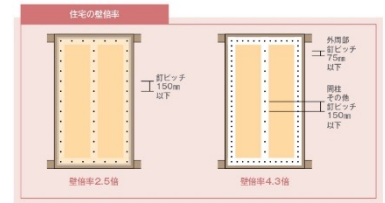
一般的な在来工法  
(筋かい補強)



スーパーウォール工法  
(モノコック構造)

### 効率よく耐震性を高める 壁倍率4.3倍のパネルを実現。

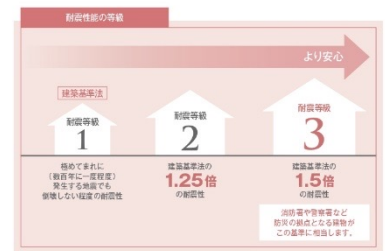
住宅の耐震性を高めるためには、耐力壁をバランスよく配置することが重要です。高性能スーパーウォールパネルは、高耐力の構造用パーティクルボードと断熱材を一体化し、壁倍率4.3倍を実現。壁倍率2.5倍のパネルと組み合わせることで、効率よく耐力壁を配置できます。



### 耐震等級3の設計で 大規模な地震に備える。

住宅の耐震性能は、国土交通省が2000年に定めた住宅性能表示制度の中で、耐震等級として示されており、建築基準法では、極めてまれに(数百年に一度程度)発生する地震でも倒壊しない程度の耐震性を等級1としています。しかし、専門家の間では等級1では不十分であるという意見もあります。スーパーウォールの家では、大規模な地震への備えとして、最高等級となる耐震等級3の設計を推奨。消防署や警察署など、防災の拠点となる建物の基準に相当し、より安全性の高い住まいが実現できます。

耐震等級3の設計は、住宅会社にて行います。プランや建築条件によっては、耐震等級3を実現できない場合もあります。詳しくは、担当の住宅会社にご相談ください。



### 万が一に備える「耐震補償」をご用意しています。

**耐震  
補償付き**

スーパーウォールの家では、万が一、地震の揺れが原因で建てた住宅が全壊した場合、建築費用の一部を最高2,000万円まで負担する「耐震補償」をご用意しています。「耐震補償」は、一般的によく知られている「地震保険」とは異なり、品質保証の一環として実現したもので、耐震性の高い住宅のさらなる安心をお約束します。

耐震補償付きスーパーウォール工法住宅をご利用いただくには条件がございます。詳しくは、スーパーウォール取扱い加盟店にお問い合わせください。



壁/ハネル

- 硬質ウレタンフォーム
- 構造用パーティクルボード
- ラミネートシート
- 断熱・気密パッキン

壁/ハネル T100-T85-T65の仕様(2シールド)  
 密着剤: 構造用パーティクルボード(PSF)  
 厚さ: 9mm  
 断熱材: 硬質ウレタンフォーム(断熱材) 2層2層断熱構造(2層構造)  
 断熱厚さ: 0.117W/m<sup>2</sup>K、気密性: 0.102m<sup>3</sup>/m<sup>2</sup>・hPa・24h  
 厚さ: 100mm(T100)・85mm(T85)・65mm(T65)